

学校支援ボランティア

◆学校教育支援ボランティア◆

学校教育支援ボランティアとは、地域にみえる方の持つ経験や特技、知識などを学校での子どもとのふれあいの中で生かし、子どもの学習の手助けや子どもの健やかな成長の手助けをしていただくものです。



◇活動内容

小中学校において次の2分野で活動を行います。

A 教育活動の支援 <学校での様々な教育活動の支援>

教科の勉強の支援や学校外での活動の手伝い、読み聞かせなどの教育活動の支援、部活動などの指導などを行います。

B 環境整備の支援 <学校の環境整備の支援>

花壇整備などの園芸や鳥などの飼育、図書館など特別教室の整備、さらには校内掲示物の作成やピオトープ作りなどの支援をします。

◆学校教育支援ヤングボランティア◆

地域の若い人の経験や特技、知識などを小中学校において生かしてもらい、子どもの学習支援などの手助けをしていただきます。教科や読み聞かせなど教育活動の支援のほか、部活動の指導、児童生徒の相談的な活動などの支援もあります。

※ 学校教育支援ボランティアの登録等については小中学校（担当：教頭）または、一宮市教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

見守り隊

「子どもを守る」の趣旨からPTAを中心に、児童の登下校時に立ち当番等を行い児童の安全を確保する活動を行っています。保護者および家族を対象に、見守り隊ボランティアの募集を行っています。ぜひ、ご協力ください。

◇活動について

- ・ 学校から見守り隊用のベストをお渡しします。その翌日から3月末まで活動をします。
- ・ 通学路にて、登下校時に合わせて都合のつく日、時間帯で活動をします。
- ・ 登下校する児童の安全を見守り、「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」「ふざけていては危ないよ」などと声をかけてあげてください。
- ・ 危険時には児童を保護し、警察・学校へ通報してください。
- ・ 必要なときには連絡児童を通して学校と連絡を取ってください。



※この活動にご協力いただける方は教頭までご連絡ください。

※この活動に参加できない方でも、登下校時にはできるだけ外に出て児童を見守っていただくと助かります。

※不審者の情報は一宮警察（24-0110）へ一報し、学校にもお知らせください。